

2026年上半の京都市内観光動向 日本人需要の回復と客室単価の最高値更新

2026年上半の京都市内主要ホテルの客室稼働率は、1月の65.7%から4月の85.1%へと、桜のシーズンに向けて着実に上昇しました。特に、今年に入ってから日本人延べ宿泊数の前年同月比2桁%増が続いています。

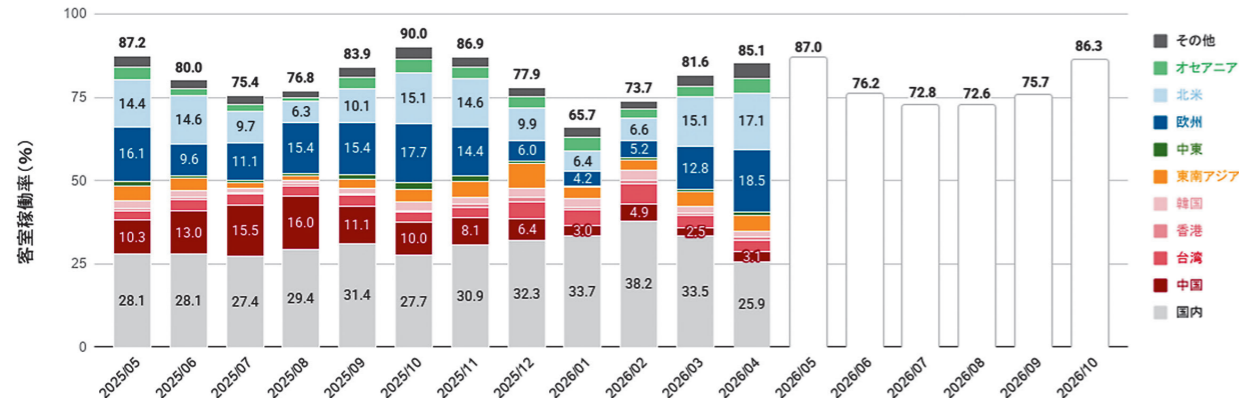
外国人宿泊客については、国・地域別構成比でアメリカが首位を維持しています。一方で、中国市場は渡航自粛要請等の影響により、前年比で約6割から7割の減少が続いています。また、4月以降は中東情勢の緊迫化により、欧州からの訪日需要に航空便の欠航やキャンセルといった影響が出ました。ただし、5月には情勢が回復しつつあり、4月の反動で欧州や中東からの旅行者は増加しており、短期的な影響で収まる見込みです。

平均客室単価（ADR）の上昇も顕著です。4月には31,296円に達し、2014年の統計開始以来の最高値を更新しました。原材料費や人件費の高騰を価格に転嫁する動きが強まっているものの、大阪市場との価格競争や稼働率の伸び悩みにより、収益指数（RevPAR）は前年をやや上回る程度で推移する見込みです。

今後の課題は、燃油サーチャージの上昇による渡航費増と、慢性的な人手不足への対応です。引き続き、不安定な国際情勢の影響を受けやすい状況が続くと考えられるため、近年成長が著しい中南米などの新しい市場への多角化を図りつつも、回復しつつある国内市場の確保によって需要を安定させることで、観光の持続可能性を高めていくことが重要です。



市内主要ホテルにおける客室稼働率の月次推移（2026年5月以降は予測値）



DMO KYOTO経営指針2030策定のお知らせ

当協会では、この度、2030年度末までを期間とする新たな「経営指針」を策定いたしました。当協会は2018年度より第1期・第2期の「経営戦略」を推進し、コロナ禍からのV字回復や「先駆的DMO」への認定など、着実な歩みを進めてまいりました。

今回の第3期では、新たなビジョンとして「持続可能な観光の未来へ導く水先案内人」を掲げます。大方針（ミッション）として、これまでも掲げてきた3つの方針を踏襲し事業規模の拡大を図りつつも、コロナ禍からの復興を重視した路線を軌道修正するために、新たな柱として「守破離」の精神を加えることとします。伝統文化や産業を軸にしつつ、新たな発想や担い手を呼び込み、両者の調和・共創を図ることで生まれる新たな価値を重視します。

具体的な「8つの重点対策」では、京都ファン起点の情報発信や、都市間・異分野連携、正確な情報発信、教育研修・経営支援の強化などを推進します。また、引き続き会員勧募の強化を図りつつ、職員のキャリアマネジメント改革にも取り組み、安定した組織運営を目指してまいります。

この指針のもとで、会員の皆様と共に、京都観光の新しい価値を生み出してまいります。今後とも変わらぬご支援とご協力をお願いします。



経営指針2030のビジョン		強み・優位性	弱み・課題
観光客への約束 「千年の営みに学ぶ」先人の教えに触れることで次への一歩を踏み出せる場所 Living Tradition Reviving your sense of peace Inspiring your first step forward	組織の理想像 持続可能な観光の未来へ導く水先案内人 Pilot for the Future of Sustainable Tourism	●行政との連携 ●観光客との接点 ●マーケティング ●1,600社を超える会員基盤	●複雑化するニーズへの対応 ●新興企業対応 ●一般向け広報 ●DMO職員の育成
DMOのミッション（上記を実現するための大方針） 政策課題解決 市民や担い手の声に耳を傾ける 事業者（会員）支援 挑戦する人材の後押し 科学的経営 データ整備と経営支援体制強化		機会 ●国際観光の成長 ●現代文化の発展 ●AIの普及 ●資金調達手法の多様化	脅威 ●国内地方部への周遊拡大によるリピーター離れの可能性 ●国内市場の縮小 ●担い手不足 ●災害・紛争リスク
守 破 離（伝統を軸にした共創促進）		ミッションを達成するための主な対策 ①ファン起点の情報発信手法の確立 ②観光課題対策を目的とした都市間連携 ③異分野連携による国内新興市場の開拓 ④事業構想先行型の予算編成 ⑤正確な理解促進に向けた情報発信の強化 ⑥観光業向け教育研修・経営支援の強化 ⑦会員勧募機能の強化 ⑧DMO職員のキャリアマネジメント改革	

京観協だより

2026 Summer

京都市観光協会は、DMO法人として世界の観光をリードするエキスパート集団を目指します

令和8年度 定時総会を開催しました



6月22日(月)、ザ・プリンス京都宝ヶ池において、令和8年度定時総会を開催しました。京都市松井孝治市長、京都市会下村あきら議長をはじめとする多くのご来賓と、約250名の会員の皆様をお迎えしました。（委任状提出750会員）

観光事業関係者表彰の表彰式を執り行った後、議案審議に進み、令和7年度事業報告及び決算等が承認され、また、役員の改選では、49名の理事、4名の監事が選任されました。このうち理事1名を外務理事、監事1名を外務監事として選任し、運営体制の充実とガバナンス強化を図ってまいります。

次に、公益社団法人京都市観光協会（DMO KYOTO）経営指針2030（詳細は最終ページ）、令和8年度事業計画及び予算を報告しました。本年度の事業計画では、①多様で奥深い京都観光の振興と情報発信、②市民生活と調和・両立した持続可能な京都観光の推進、③観光関連産業の活性化、④DMO組織体制の強化の4つの計画方針を掲げ、京都市が新たに策定した「京都観光・MICE 振興計画2030」とも歩調を合わせ、持続可能な京都観光の実現に向けて取り組んでまいります。

総会後に開催した理事会では、会長及び副会長の選任等を行い、会長に田中誠二氏を、副会長に堀場厚氏、池坊専好氏、土井伸宏氏、加藤好文氏をそれぞれ再任するとともに、専務理事に横井雅史が引き続き就任しました。総会終了後には、昼食懇談会を開催し、会員相互の親睦と交流を深めていただきました。



令和8年度 観光事業関係者表彰

当協会では、毎年定時総会時に、京都市における観光事業の振興に貢献のあった方を表彰する「観光事業関係者表彰」を行っています。

今年度は、その実績が極めて顕著な方を表彰する「観光事業功労者表彰」に、一般社団法人八瀬童子会前会長の玉川勝太郎様、六原清々講社社長の高橋慎司様、「観光業界功労者表彰」に、京都府料理飲食業組合連合会会長の三嶋吉晴様を表彰いたしました。

また、観光客に接する方で、勤続年数15年以上であり、勤務成績優秀にして他の従事者の模範となると認められる方を表彰する「優良観光従事者表彰」に、車折神社の田原和志様をはじめとする49名の皆様、多年にわたって伝統芸能の伎芸に研鑽し、観光客の迎撃に尽くし、後進者の模範となる方を表彰する「花街芸妓表彰」に、祇園甲部歌舞会の福奈美（福留道代）様を表彰いたしました。

受表彰の皆様、誠にありがとうございます。



第51回「京の夏の旅」キャンペーン開催

京都市及び当協会が主催する夏の観光キャンペーン「京の夏の旅」は今年で51回目を迎えます。今回は、大河ドラマ「豊臣兄弟！」にちなみ、「豊臣家と戦国武将ゆかりの地&京都の近代建築」をテーマに文化財の特別公開等を実施します。昨年好評を博した夜間特別公開「京の夏の夜の旅」は対象箇所を拡大。日中の暑さを避け、涼しく幻想的な夜もお楽しみください。また、昨年に引き続き、暑さ対策の一環として民間企業と連携し、特別公開箇所（一部除く）で暑さ対策グッズ等を配布します。その他、おこしバス（定期観光バス）やタクシー観光の特別コース、「京都 千年の心得」をはじめとする予約制の特別体験など、夏ならではの魅力を楽しんでいただける多彩な企画を展開します。



会員基本情報の登録・更新にご協力ください

このたび、本誌（京観協だより）とは別に、会員の皆様へのご依頼状を2通同封させていただきました。1通は会員情報の登録・更新に係るご依頼です。もう1通は、毎年末に当協会が実施する業界調査の回答者に贈呈する、御礼品のご提供に係るお願いとなります。いずれも短時間でweb上からいつでもご回答いただくことができます。ご多用の折まことに恐れ入りますが、それぞれご確認・ご検討を頂ければ幸いです。

令和8年度「京都観光モラル推進宣言事業者」及び「京都観光モラル優良事業者」対象事業者募集中

当協会では、京都観光モラルに基づく行動を一層促進するため、「京都観光モラル推進宣言事業者」を募集中です。また、京都観光モラル推進宣言事業者のうち、他の事業者等の参考となるような優良な取組を行った「京都観光モラル優良事業者」の対象事業者等についても併せて募集します。詳しくはホームページをご確認ください。



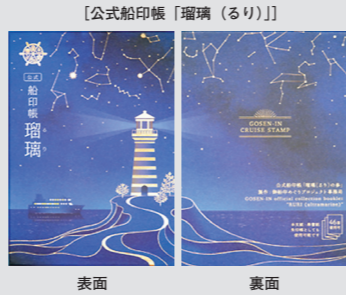
- 1 「京都観光行動基準（京都観光モラル）推進宣言事業者」の募集
 - (1)対象 京都市内において京都観光モラルに沿った取組を推進する企業、個人事業主、団体（NPO、学校等）
 - (2)募集期間 令和8年5月12日（火）～令和9年3月31日（水）
- 2 「京都観光モラル優良事業者」対象事業者の募集
 - (1)応募要件
 - ア 京都観光モラル推進宣言事業者に認定されていること
 - イ 令和9年1月29日（金）時点で、創業又は法人設立後、1年を経過していること
 - ただし、宗教活動又は政治活動を事業目的としている者を除く
 - (2)募集期間 令和8年5月12日（火）～令和9年1月29日（金）

令和8年度 事務局体制のお知らせ

専務理事	横井 雅史
事務局長（事務局次長事務取扱）	中上 博幸（京都市より派遣）
参事（京都総合観光案内所所長）	梅澤 優司
担当部長	田中 惇一（京都市より派遣）
担当部長	濱崎 麻智（新任）
担当部長（誘致事業課長事務取扱）	鴨東 純子（新任 JR西日本より出向）
総務課長	吉田 和紀（京都市より派遣）
企画推進課長（連携推進課長兼職）	高田 慎一（新任 京都市より派遣）
企画推進課担当課長	櫻井 麻衣子（新任）
DMO企画・マーケティング統括官	堀江 卓矢
観光活用課長	藤森 稔人

（びわ湖疏水船）御船印の導入と人気小説「成瀬シリーズ」との協業

琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会では、御朱印の船版で、全国の船会社や海洋博物館が独自に発行する記念印「御船印」を導入します。御船印のほか、公式船印帳等も販売する予定です。



御船印は、現在全国で約170社から450種以上の印が発行されており、京都市内ではこれまで新日本海フェリー、舞鶴観光協会（舞鶴港めぐり遊覧船）のみが販売していましたが、今春から府市全域6船社が順次導入しています。また、2024年に本屋大賞を受賞した青春小説『成瀬は天下を取りに行く』（著書：宮島未奈）シリーズの三作目『成瀬は都を駆け抜ける』では、琵琶湖疏水とびわ湖疏水船が登場することから、同小説にちなんだイベントも行う予定です。

能楽公演「IMAGINE NOH」販売・広報協力をお願い

能楽スペシャリストによる英語解説付きで、初心者の方でも内容を理解していただける公演「IMAGINE NOH」を今秋、京都観世会館で開催します。（全4回）京都の「夜観光」を盛り上げる本公演は、能「小鍛冶」や狂言「柿山伏」を上演。特別な写真撮影の時間も設け、旅行の思い出やSNS発信も楽しめる内容です。

現在、チケット販売や広報、会場での飲料提供等にご協力いただける会員の皆様を募集しています。具体的なご協力方法は、自社システムでの販売や、HP掲載、チラシ設置など柔軟に対応可能です。伝統文化発信と夜の賑わい創出に繋がりが、貴社のビジネスチャンスにもなる本事業へ、ぜひご協力をお願いします。



祇園祭山鉾巡行、五山送り火の執行を支援しています！

今年も当協会では、祇園祭前祭・後祭それぞれの山鉾巡行に合わせて、多くの方々に安心安全に、ゆっくり、じっくり山鉾巡行を鑑賞していただくため、約14,000席の有料観覧席を販売し、行事の実施、保存・継承に協力しています。8/16(日)には、京都五山送り火が実施される予定です。当協会が協賛会の事務局を務めており、京都の夏の風物詩として親しまれる五山送り火行事の保存・継承に向け、協賛金の勧募のほか、ご協賛いただいた事業者様へのロゴマークの提供、オリジナルの扇子・記念符・手ぬぐい等の制作、販売に取り組んでいます。会員の皆様におかれましては、協賛金のご協力をお願いします。また、送り火を題材にした旅行・宿泊企画、オリジナル商品等の広報の際には、当ロゴをご利用ください。



京都市認定通訳ガイド「京都市ビジターズホスト」をご活用ください！

京都市ビジターズホスト（KVH）は、京都市・宇治市・津田市が認定する地域通訳案内士です。高い倍率で選出されたKVHは、ホスピタリティや京都の歴史・伝統文化、伝統産業や食文化などに関する約半年間にわたる研修を経て認定されます。



今年10月には第8期生がKVHとしてデビューする予定です。認定式当日には会員事業者とのビジネスマッチング会も予定しており、8月頃にメールマガジン等でご案内します。ぜひご参加いただき、KVHの活用をご検討ください。

市民向けに提供する、優待や特典に関する情報等を募集します！

当協会では、観光に対する市民からの理解醸成を目的に、特設サイト「LINK！LINK！LINK！」を運営し、観光事業者による市民向け優待や特別メニュー等の情報発信に取り組んでいます。以下に挙げるような取組実績や関心をお持ちの事業者を募集しますので、二次元コードから情報をお寄せください。

- ・市民限定の割引メニューを用意している
- ・市民無料デーを設定している
- ・市民やリピーター向けにイベント開催前の内覧会や、バックヤードツアー等を開催したい



新入会員の紹介（業種分類順、令和7年12月から令和8年5月入会まで）～ご入会ありがとうございました。今後ともどうぞよろしく願いいたします。～

芸術・芸能一茶道	土産品一総合土産品	合同会社喫茶去	姿Me（株式会社松下工房）	Net Cafe CoCoNe（翼グループホールディングス株式会社）
小堀遼州流松翁会京都支部	香源 京都烏丸五条店	株式会社雅京都観光	産業一百貨店・商店街など	株式会社レック 羽衣屋
芸能・芸能一能楽	文化・観光施設	旅行業・観光ガイド一観光ガイド	itoaware—いとあはれ—京都店（株式会社ジャンティールキタカミ）	株式会社三井住友トラスト基礎研究所
公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団	NRE&TAO エンターテイメントパートナーズ合同会社	京都散策ガイドの会	株式会社ハートフレンド	株式会社Tn
宿泊施設一ホテル	京都創造ガレージ（株式会社ワイケープロデュース）	株式会社いにしえ	産業一郵便事業・運送業	ザオークガーデン、木屋、室町ギャラリーハウス（株式会社即関西）
琥珀 Apartment Hotel Kyoto（一般財団法人京都市都市整備公社）	atelier SUSHI (atelier THE 99)	株式会社ヘリテージハブ京都	株式会社アプリーシェーション	有限会社ディーアンドダブリュー
株式会社レアール	はんなり舎	京都西山旅感	産業一IT・通信関連	株式会社元禄豊
料理飲食一和食	Tea Ceremony Canon 京都	産業一繊維・染色	BounceJapan 合同会社（パウンス ジャパン）	株式会社竹内
株式会社ファンインターナショナル	聚らく（生田グローバル株式会社）	とみや織物株式会社	NTTドコモビジネスソリューションズ株式会社	弁護士 山崎 慶一郎
株式会社かぶらや	公益財団法人京都服飾文化研究財団	産業一印刷	エムスリーキャリア株式会社	株式会社大垣書店
料理飲食一喫茶・茶店・その他	旅行業・観光ガイド一旅行会社	藤原製本株式会社	産業一諸産業	
株式会社三三九	合同会社JAPANS	産業一出版・写真	特定非営利活動法人ジングルウィーク	